メモリダイヤルで電話をかける

メモリダイヤルを呼び出すには、50音／フリガナ／グループ／メモリNo.のいずれかの検索方法を使います。シークレットメモリを呼び出す（☞P4-14）ときは、シークレットモードを設定してから操作します。メモリダイヤルを使って電話をかけるには、これらの検索方法を使うほかに、メモリNo.を直接入力するスピードダイヤル（☞P4-31）があります。

50音検索で呼び出す

名前のフリガナによって50音順に並べられたリストからメモリダイヤルを検索します。行のタグを指定してすばやく呼び出すことができます。

例：「山田太郎」を呼び出す場合

1 （　）を押す

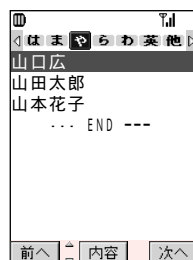
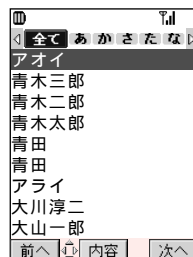
2 で（50音検索）を選択し、（選択）を押す

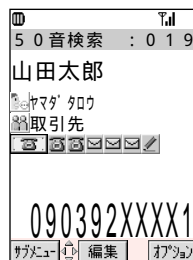
すべてのメモリダイヤルが50音順に表示されます。

行の指定が不要なときは、操作4に進みます。

3 （前へ）または（次へ）を押して目的の行のタグを表示させる

ここではや行のタグを表示させます。

- 文字を割り当てられているボタン（や行：）で行を指定することもできます。アルファベットのタグは、記号など「他」のタグはで指定します。
- ディスプレイの最下段に選択方向表示の◁や▷が表示されているときは、またはを押すことにより、表示中のタグ内で改ページすることができます。

4 **でメモリダイヤルを選択し、（内容）を押す**

内容画面が表示されます。

5 **電話をかけるときは、で目的の電話番号を表示させ、を押す**

相手につながると通話できます。

補足

操作4の画面でを押すと、前後のメモリダイヤルの内容画面が表示されます。
「メモリダイヤル内容画面での各種操作」（☞P4-27）

注意

発信禁止（☞P9-6）やオフラインモード（☞P9-18）が設定されているときは、電話をかけることはできません。

補足

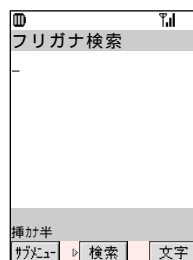
を押して選択できるのは、表示中のタグに含まれるメモリダイヤルのみです。ただし、「全て」タグ表示中にを押すと、すべてのメモリダイヤルが50音順に検索できます。

フリガナ検索で呼び出す

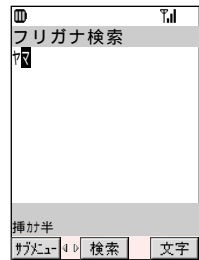
名前のフリガナの頭の何文字かを入力して、そのフリガナが登録されているメモリダイヤルを検索します。

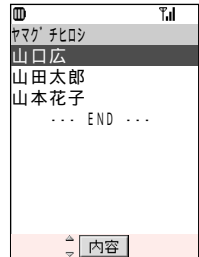
例：「山田太郎」を呼び出す場合

1 **（）を押す**

2 **で（フリガナ検索）を選択し、（選択）を押す**

3 フリガナ（半角最大20文字）を入力する

ここでは「ﾔﾏ」と入力します。

- 「文字の入力方法」（☞P3-1）
- 最初の文字を入力するだけでも検索できます。

4 (検索) を押す

入力したフリガナで登録されているメモリダイヤルが表示されます。

5 「50音検索で呼び出す」の操作4～5（☞P4-18）を行う

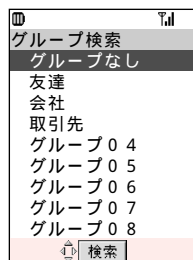
- フリガナ検索では、入力したフリガナを名前の先頭に持つメモリダイヤルのみが検出されます。
- フリガナを入力せずに検索すると、フリガナなしで登録しているメモリダイヤルが検出されます。

グループ検索で呼び出す

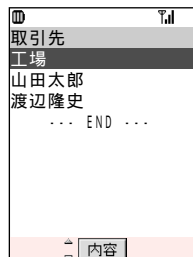
グループの中から、目的のメモリダイヤルを検索します。

例：「取引先」から「山田太郎」を呼び出す場合

1 (TEL) を押す

2 で（グループ検索）を選択し、（選択）を押す

3 で目的のグループを選択し、（検索）を押す

ここでは「取引先」を選択します。
選択したグループに登録されているメモリダイヤルが 50 音順に表示されます。

4

メモリダイヤル

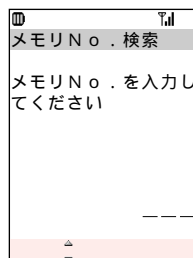
4 「50 音検索で呼び出す」の操作 4 ～ 5（☞P4-18）を行う

メモリ No. 検索で呼び出す

メモリ No. を手がかりにメモリダイヤルを検索します。
メモリ No.「000」～「099」に登録されているメモリダイヤルに電話をかけるときは、スピードダイヤルでかけるとさらに便利です（☞P4-31）。

例：メモリNo.「019」の「山田太郎」を呼び出す場合

1 （ ）を押す

2 で（メモリ No. 検索）を選択し、（選択）を押す

3 メモリ No.（3 桁）を入力する

ここでは「019」と入力します。

メモリ No.「000～099」のメモリダイヤルを検索するときは、1 桁または 2 桁だけ入力してを押してもリストが表示されます。たとえば、「019」と入力する代わりに「19」と入力してを押します。

4 「50 音検索で呼び出す」の操作 4 ～ 5（☞P4-18）を行う

操作2の画面で何も入力せずにを繰り返し押すと、すべてのメモリダイヤルがメモリNo.順に表示されます。また、を繰り返し押すと逆順に表示されます。

メモリダイヤルをすばやく呼び出す(スピードダイヤル)

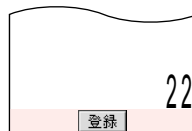
メモリ No.「000」〜「099」に登録されているメモリダイヤルは、メモリ No. と
を押すだけで電話がかけられます。

例： メモリNo.「022」を呼び出して電話をかける場合

1 メモリ No. のダイヤルボタンを押す

ここでは2か ABC 2か ABC と押します。

補足

先頭の「00」または「0」は省略します。
・「000」の場合：0わをん
・「010」の場合：1あ@ 0わをん

2 を押す

メモリ No.「022」に登録されている電話番号にダイヤルされます。相手につながると通話できます。

発信禁止（☞P9-6）やオフラインモード（☞P9-18）が設定されているときは、電話をかけることはできません。

シークレットモード（☞P4-13）が設定されているときには、該当するメモリダイヤルがシークレットメモリでもスピードダイヤルでかけられます。